「ML18456株を利用して生産したカンタキサンチン」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集結果について

1. 実施期間 令和7年7月30日～令和7年8月28日
2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送
3. 提出状況 1件
4. 意見・情報及び食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会の回答

意見・情報*	食品安全委員会の回答
<p>人間が造り上げたのでは無い からだ に関しては その からだ という制限を持つ人間が全てを理解することは不可能で</p> <p>それは 医者が増えた以上に病人が増えている現状を見ても明らかですね</p> <p>理解が及ばない以上 経験体験で良否を判断するより方法は無く</p> <p>だからこそ 信頼を置けるものは歴史を生き延びてきたものであって 新しい技術ほど慎重に慎重を課す必要があります</p> <p>進む角度が1° 違うだけでも 長い距離長い時間を経れば 大きな差となります</p> <p>食品安全委員会なのでですから 本当に安全が確認されたものに対し</p>	<p>本飼料添加物については、食品安全委員会の指針等*に基づき、製造工程において使用微生物及び副生成物が除去され、晶析により結晶として高度に精製されていること、従来のカンタキサンチンと比較して、既存の非有効成分の含有量が安全上問題となる程度にまで有意に増加しておらず、かつ、有害性が示唆される新たな非有効成分を含有していないと考えられること等により、安全性を確認しました。</p> <p>※「遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方」（平成16年5月6日食品安全委員会決定）において準用する「遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物のうち、アミノ酸等の最終産物が高度に精製された非タンパク質性添加物の安全性確認の考え方」（「遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物に関する食品健康影響評価指針」（平成16年3月25日食品安全委員会決定）別添）。</p>

<p>てのみ 適合を評すべきで</p> <p>後から 間違っていました では取りかえしの付かない 重大な責任の下に 皆さんの判断があるということを よくよく自覚なさってください</p>	
--	--

※頂いた意見・情報はそのまま掲載しています。